

平成23年5月19日

生命システム科学特別講義

下記のとおり招聘講師による生命システム科学特別講義「分子生命科学」を開催いたしますので、受講大学院生以外にも興味のある方は（学部生も可）ご参集くださいますようにご案内申し上げます。

記

日 時：平成23年6月1日（水曜日）

午後1時～午後2時半

場 所：庄原キャンパス2201講義室

（宇品キャンパスと三原キャンパスにも遠隔授業されます）

講 師：金沢大学がん進展制御研究所

がん微小環境研究プログラム

細胞機能統御研究分野 教授

佐藤 博 (Hiroshi Sato)

—がん細胞の生体内における浸潤・転移の仕組み—

正常細胞においてがん遺伝子、がん抑制遺伝子の変異が蓄積した結果としてがんが発生し、悪性化します。悪性化したがんは組織内へ浸潤し、遠隔臓器へ転移して、我々の命を奪います。本講義では、がん化、悪性化そして転移性獲得の過程を分子レベルで明らかにして、がんの診断・治療法へと応用することを目指す研究の一端をご紹介します。特に、がんの組織内への浸潤過程において重要であり、組織・基底膜の破壊を担うタンパク分解酵素であるMT1-MMPについての最新の研究成果に焦点をあてて、講義をしていただきます。

連絡先：庄原C（5303）達家雅明